あなたの『なりたい』が、地域の医療を支える力になる

問国保医療課
TEL43-9141
FAX24-7714

将来、地域医療を支える「看護師」という職業を選択肢に加えてみませんか。

市内の赤坂町に、現場経験者が講師となり、充実したカリキュラムを提供している「**新潟病院附属看護学校**」があります。卒業後も、住み慣れたこのまちの医療機関で、多くの先輩たちが活躍しています。

今回は、夢に向かって頑張る学生たちのリアルな日常や、学ぶ楽しさをお伝えします。地元で学び、地元で活躍する。このまちの未来を支える力となるため、ここから学び始めませんか。

▲新潟病院附属看護学校（3 年課程）

看護学生の一日

8:30　登校

8:50　午前の授業・演習

講義やグループワークを通して看護の知識を学びます。

12:00　お昼休み

友達とランチタイム。勉強の話だけでなく、学校生活のことなどを話してリフレッシュします。

13:00　午後の授業・演習

演習を通して患者さんへの接し方やケアの方法など実際の看護場面をイメージしながら学びます。

16:10　放課後

実習室で技術の練習をしたり、図書室で友達と国家試験対策をしたり。それぞれのペースで過ごします。

在学生・卒業生インタビュー

駒形 莉音さん（柏崎市出身）

今はテストに向けて毎日勉強を頑張っています。放課後は友達と問題を出し合いながら楽しく学んでいます。本校は少人数制なので先生方との距離が近く、気軽に質問できるところが魅力です。通学しやすい環境で、充実した学校生活を送っています。

梅沢 真里子さん（柏崎市出身）

社会人を経て入学し、勉強と家庭を両立しながら充実した毎日を送っています。
テスト前は友人と協力して学び合い、分からないことは先生や仲間に気軽に相談できます。年齢や経験に関係なく学べる温かい環境が本校の魅力です。

石川 彩乃 さん（新潟病院勤務）

現在は脳神経内科病棟で働いています。在学中は戴帽式（たいぼうしき）や学校紹介動画の制作を通して、主体的に行動する力やコミュニケーションの大切さを学びました。学校での経験は、患者さんのケアや多職種との連携など、日々の看護業務に役立っています。

看護学校の魅力

01 実践的に学べる！

モデル人形や高機能シミュレーターなどを使いながら、実際の看護に近い形で学べます。授業で学んだことを繰り返し練習でき、自信につながります。

02 先生がしっかりサポート！

国家試験合格に向けて、先生が一人一人の学習状況に合わせて丁寧にサポートします。分からないことも相談しやすく、安心して学べます。

03 学校生活も過ごしやすい！

新しく整備された病院ラウンジなど、快適に過ごせる環境が整っています。学校から徒歩５分の場所に学生寮もあり、通学や生活面でも安心です。

看護学生へのサポート

市は、新潟病院附属看護学校に入学する方に祝い金を支給しています。

市内に住所を有する方：20万円　　それ以外の方：10万円

市内の病院では、看護学生を対象とした奨学金制度を設けています。
この他、看護学生が利用できるさまざまな制度があります。
詳細は新潟県ホームページをご覧ください。

▲詳細（県HP）　▲看護学校HP

令和８（2026）年度

市功労者表彰

問総務課　TEL21-2355　FAX24-7714

７月１日は、市制施行記念日です。市は毎年この日に、各分野で多大な功績のあった個人・団体を表彰しています。今年度は、14 人と 5 団体に表彰状を贈呈しました。

自治功労

久我　照美さん
統計調査員

産業功労

有坂　令（りょう）さん
柏崎刈羽内水面漁業協同組合　代表理事組合長

教育文化功労

野村　秀子さん
ガールスカウト日本連盟新潟県第１団役員

教育文化功労

高原田（たかんだ）綾子舞保存会
綾子舞保存・伝承

下野（しもの）綾子舞保存会
綾子舞保存・伝承

保健衛生功労

稲田　勢介さん
学校医

保健衛生功労

山口　憲司 さん
学校歯科医

関矢　早苗 さん
学校薬剤師

角川　佐奈江 さん
学校薬剤師

体育功労

庭山　進 さん
卓球競技発展および
白鳥保護活動

体育功労

歌代　咲彩（さあや） さん
第79回国民スポーツ大会優勝
少年女子B50メートル自由形

社会福祉功労

内山　かほる さん
社会福祉法人役員

砂塚　一美 さん
民生委員児童委員

品田　豊彦 さん
民生委員児童委員

善行功労

柏崎ライフセービングクラブ
安全な海岸利用啓発

里山環境づくりネットワーク
自然環境保護

公益財団法人柏崎地域国際化協会
地域国際化

善行功労

佐藤　清子 さん
柏崎市消費者協会役員

眞貝　洋子 さん
小学校での俳句指導
歳時記編纂

▼各功労者の
詳細はこちら
（市ホームページ）

会社と地域を守る大切な仕事

「事業承継」、まずは相談を！

問 商業観光課　TEL21-2335　FAX22-5904

事業承継とは、会社や個人事業の経営を後継者に引き継ぎ、事業の存続と発展につなげること。スムーズな承継をするためには、早めの準備が必要です。

承継には**5～10年の準備期間**が必要といわれています。

大切な事業を次世代へつなぐため、
まずは専門機関へ相談してみませんか。

新潟県の後継者不在率※ **46.1%**

※出典：帝国データバンク
『新潟県内企業「後継者不在率」動向調査』（2025）

何から始める？　相談窓口

中小企業の事業承継に関するあらゆることを相談できます。相談は無料で、秘密は厳守されます。

問 新潟県事業承継・引継ぎ支援センター
TEL 025-246-0080

問 柏崎商工会議所（会員のみ）
TEL 22-3161

問 柏崎市商工会
（旧黒姫、旧北条、旧高柳町および旧西山町商工会管内のみ）
TEL 47-2086

補助金で未来への選択をサポート！

柏崎市事業引継支援補助金

事業承継に取り組む市内事業者を支援するため、士業などの専門家に計画作成などを委託する経費の一部を補助します。

使いやすくなりました！

事業承継は長期間を要することも。
今年度から**事業承継完了後1年以内**であれば、補助金が申請できるようになりました。

市内児童・生徒数の見込み

問教育総務課
TEL21-2360
FAX23-0881

各学校・年度の詳細はこちら▶

小学校児童数（人）		中学校生徒数（人）	
R8	R14	R8	R20
2,965	2,044	1,615	905

今回の推計によると、次の2校が令和12(2030)年度に複式3学級となるため、再編基準に該当します。これから地域、保護者と具体的な検討を始めます。
●大洲小学校　●北条小学校

※出生数が不明で数値を出すことができない箇所は「－」で表示しています。
※令和8年度は実数。令和9年度以降は、令和8年度の各学年の児童・生徒がそのまま進級すると仮定した数。

単位（人）

年度		R8	R11	R14	R17	R20
小学校	1年	414	382	288	－	－
	2年	478	368	304	－	－
	3年	498	389	313	－	－
	4年	495	414	382	－	－
	5年	520	478	368	－	－
	6年	560	498	389	－	－
	合計	2,965	2,529	2,044	－	－
中学校	1年	501	495	414	382	288
	2年	541	520	478	368	304
	3年	573	560	498	389	313
	合計	1,615	1,575	1,390	1,139	905

CASE No.82 | 新潟産業大学

後輩をサポートしながら、自分自身を成長させるチャンス!

KEY PERSONS　新潟産業大学 スチューデントアシスタント 佐藤 祐介(さとう ゆうすけ)さん 布川 桧梨(ぬのかわ かいり)さん 能瀬 文音(のせ あやね)さん

自分の経験を生かして、1年生を幅広くサポート

先輩学生が1年生の基礎ゼミナールや学校生活をサポートする「スチューデント・アシスタント(以下:SA)」。1クラスに1名の先輩学生が付き、現在は6名の学生がSAとして活動しています。

高校生の頃から仲間と一緒に活動することが好きだったという佐藤さんは、「1年生の頃からSAをやってみたいと思っていました。後輩たちが楽しく大学生活を送れるよう、自分自身も楽しみながらサポートしています。つい口を出してしまうことも多いので、ぐっと我慢して見守る立場でありたいと思っています（笑)」と、笑顔で話してくれました。

留学生クラスを担当する布川さんは、昨年、留学生との交流を通して海外に興味を持ち、自ら留学生クラスの担当に立候補しました。

「一番大変なのは言葉の壁ですが、積極的に話しかけてくれたり、ジョークが上手な学生が多かったりするので、楽しいクラスだなと感じています。言葉だけでなく、日本で生活する上でのマナーなども伝えながら活動しています」。

(左から)佐藤さん、布川さん、能瀬さん

クラス対抗のモルック大会で生まれる、交流と一体感

6月には、SAが主体となってクラス対抗のモルック大会を開催しました。学生たちは和気あいあいと競技を楽しみ、クラスの垣根を越えた交流や一体感が生まれるなど、親睦を深める貴重な機会となりました。

クラスの垣根を越え、一体感が生まれたモルック大会

能瀬さんは、「モルック大会以降は、後輩たちとの距離が縮まったように感じています。クラスの雰囲気づくりもSAの大切な役割の一つなので、これからも後輩たちが安心して学生生活を送れるようサポートしていきたいです」と話してくれました。

基礎ゼミナールを取りまとめる澁谷朋樹(しぶや ともき)准教授は、「学生たちには、この活動を通してさまざまな経験をしてほしいと考えています。後輩のサポートだけでなく、自身の成長の糧となるようなチャレンジにも積極的に取り組んでほしいです」と学生たちへエールを送ります。

学生同士が支え合い、ともに成長するSA活動は、新潟産業大学ならではの魅力の一つです。先輩から後輩へと受け継がれる温かなつながりが、安心して学び、充実した学生生活を送るための土台となっています。

佐藤さんから 市民の皆さんにひとこと

新潟産業大学は、地域との関わりを大切にしています。1年生たちも柏崎の街に出て活動することが増えてくると思いますが、その際は協力していただけると嬉しいです！

新潟工科大学からお知らせ
中学生・高校生の皆さんに 図書館を開放します！

大学HP

夏休みの期間中、大学図書館を中学生・高校生のみなさんに開放します(予約・登録不要)。涼しく快適な環境で、自習や読書に取り組めます。大学図書館を体験してみたい方も歓迎しています。学習場所として、ぜひご利用ください。来館の際は、図書館へお越しください。

対 象 日／8月7日(金)～9月4日(金)の指定日
利用時間／9:00～17:00
持 ち 物／生徒手帳
お問い合わせ:新潟工科大学附属図書館 TEL:0257-22-8177
※利用可能日等の詳細は図書館ホームページをご確認ください。
https://www-uf01.ufinity.jp/niit/

新潟産業大学からお知らせ
夏の図書館開放について

大学HP

中学生・高校生に図書館を開放します。受験勉強や夏休みの課題に取り組む学習スペースとしてご活用ください。

開 放 日／8月6日(木)～31日(月)
※土日・8月10日(月)～14日(金)を除く
利用時間／9:00～17:00
利用方法／図書館受付で生徒手帳または生徒証を提示してください。

お問い合わせ／新潟産業大学附属図書館 TEL:0257-24-8435
詳細は図書館HP・図書館Instagramをご確認ください。

図書館HP　図書館Instagram

※この紙面はスタッフゼプトが制作しています。